

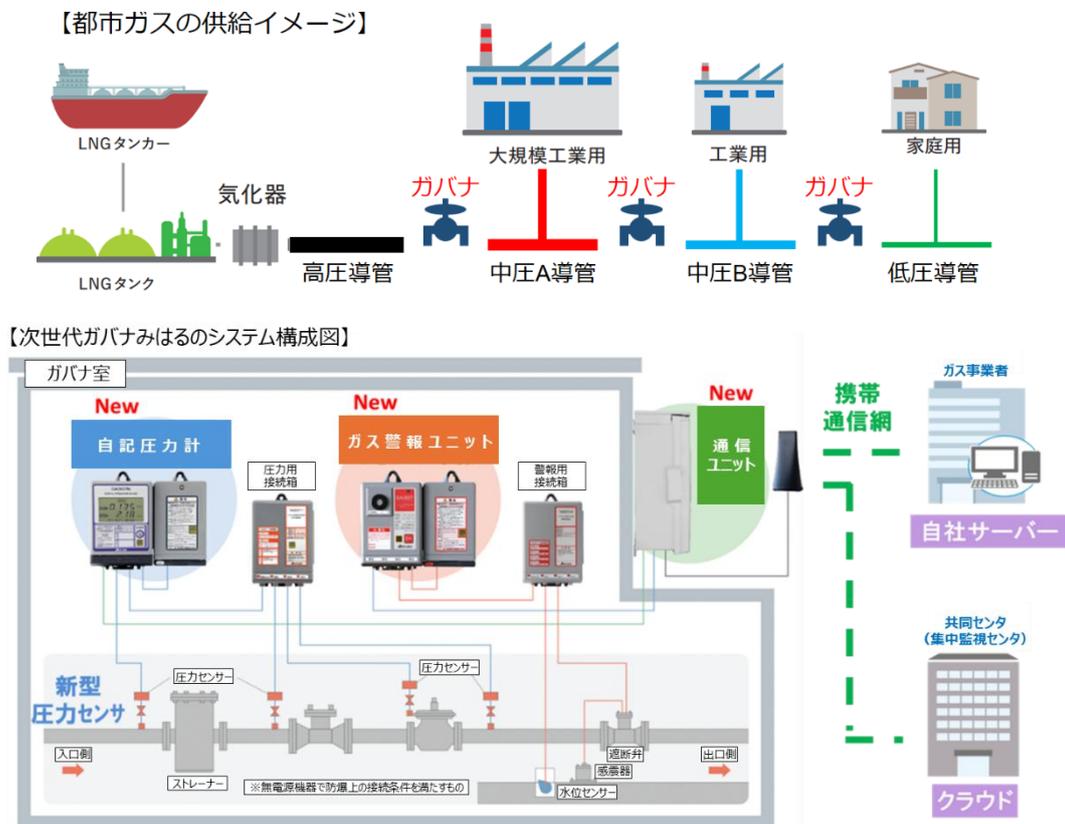
**ガバナ遠隔監視システム「次世代ガバナみはる」が
日本ガス協会「2025年度 技術大賞」を受賞**

東邦ガスネットワーク株式会社（社長：柴田 喜充）は、愛知時計電機株式会社（社長：國島 賢治）と共同でガバナ圧力監視システム「次世代ガバナみはる」※1を開発し、このたび本システムが一般社団法人日本ガス協会の主催する「2025年度 技術大賞」を受賞しました。「次世代ガバナみはる」は、2022年度に同協会から技術賞を受賞しており、今回はそれに続く受賞となります。

本システムは、ガス供給時に、ガスの圧力を調整する装置であるガバナの減圧状況等※2を常時遠隔で監視する装置です。当社は引き続き、都市ガスを安定的にかつ安全にお届けすることで、災害に強く、環境に優しい社会の実現に貢献してまいります。

※1：当社の保有技術「次世代ガバナみはる」 <https://www.tohogas.co.jp/nw/technologies/check-01/>

※2：「次世代ガバナみはる」の監視項目は、圧力異常の他に、ガス漏れ警報、浸水、出入口扉の開閉などがあります。



<日本ガス協会で開催された表彰式の様子>

